

公開ミーティングのテーマは

"作り手の制作へと突き動かす力はどこからくるのか、その源について"

今年度の袴田クラスでは今まで定期的にミーティングという場を設けてきました。

未熟ながら勝手な解釈ですが、作品を作るということは、意識下でも無意識下でも眼差しの対象が存在します。その対象は自分、他者、場、またそれらと自分の関わりなど人それぞれです。そしてこの袴田クラスのミーティングは投げかけられたテーマについて観察と分析をする機会を与える場所です。

この美術大学という特異な環境で、みなさんがなにかを作ろうとしたとき、その動機や衝動はどんなところからわいていますか？

美しい花をみた時？ある感情を意識した時？なにかに疑問を感じた時？その対象はどんなもの？

いわばみなさんの制作のテーマを聞いていると思っていただいても結構です。

尚、今回のミーティングでは結論にもっていこうとは思っていません。今回の展示には全く違うタイプの作品を作る人たちがいます。言葉という共有できるツールをつかうことで、各々の制作へ一歩踏み込むことができるのではないかと思います。

ご協力していただきたいこと

・作り手としてのあなたの制作へと突き動かす力とは、またその源とは？という質問に箇条書き程度でかまわないので入り口のメモ用紙に記入していただき回収ボックスに入れてください

ミーティングが終わった後も展示期間中はみなさんにご記入いただいたものも含め、展示会場に可視化できるようにしたいと思っています。

どの様に可視化するか具体的には未定ですが、展示期間中も自由に記入し、追加できるようにしていきたいと思っています。

4月23日 袴田クラス4年 灰原千晶